社会科・平和教育 分科会

2022 年9／24（土）

『栄町から大道～松川 フィールドワーク』

下地史彦（那覇支部）

はじめに　～意外な場所に戦跡が～

沖教組本部の会館移転（那覇市大道）にともない、那覇支部も一緒に移転した。近くにはひめゆり同窓会館もあり、今後互いに連携を深めながら平和教育（運動）に取り組んでいけたらと思う。

大道栄町地区は社交街と市場、学校（真和志中・大道小）、住宅街等が隣接しており最近は県民のみならず観光客の姿も多くみられる。一見、戦跡など無縁の土地のようだが…。

１、栄町周辺戦跡等の掘り起こし

戦前、今の栄町市場から大道小学校～真和志中学校～松川小学校一帯にかけて、軍事関連の施設がおかれていた時代があった。またその後の沖縄戦において激しい戦いが繰り広げられた「シュガーローフ」一帯とごく至近距離にあり、多くの命が失われた地域でもある。

これまでの「ひめゆり学徒たちの母校があった場所」、というだけの認識を超え平和教育の地域教材としてしっかりと継承していきたい。

２、時代による変遷

① 沖縄県設置（いわゆる琉球処分：1879）にあたり、熊本鎮台沖縄分遣隊が派遣された。その後 1890 年、安里村（現大道）・松川一帯の畑地１万７６００坪を取得し、練兵場と射的場を設置した。

② 1896 年（明治 21 年）、分遣隊派遣終了。

その後、練兵場は学校用地に、射的場は在郷軍人等の演習に使われた。着弾地点となった場所は標高１７mの佐久間森（ムイ）と呼ばれる丘（現松川小学校西側）で、演習がない時は沖縄女子師範・第一高等女学校の生徒たちの憩いの場となり、「ローレライ」と呼ばれていたという。

③ 1908 年　県立沖縄高等女学校（後の一高女）の校舎が移転

④ 1916 年　女子師範が移転し、一高女と並置される

※ モノレール牧志駅～栄町市場あたりに一高女と女子師範の校舎がたち、その付属小学校が今の大道小学校敷地にあった。付属小には当時としては沖縄唯一のプールも設置されていたという。

※ 戦後は栄町市場、社交街、そして住宅が多く立ち並ぶ場所となり現在に至っている。ひっそりと残る陸軍墓地や大道練兵橋などにかろうじて当時の面影が残っている。

3、フィールドワーク コース順

出発（沖縄県教育会館） ⇒ ①陸軍墓地慰霊塔・栄町無縁仏供養塔 ⇒
⇒ ②「二輪の百合」（ひめゆりの像） ⇒ ③大道練兵橋 ⇒
⇒ ④安里村射的場跡（松川公園） ⇒ 終了（教育会館）…【約６０分】

① 陸軍墓地慰霊塔・栄町無縁仏供養塔

大道陸軍墓地は 1909 年（明治 42）に設けられ、戦役等での死後、遺骨（遺体）の引き取り手のなかった場合に埋葬されたものと見られる。大正年間の地形図には、現：慰霊塔から東、JA おきなわ大道にかけて小山が在り、そこに墓所の記号が画かれている。

戦後（1951 年）、現在地に移設されたものと思われる。繁華街に隣接する住宅地の目立たない場所にあり、今後聞き取りをふくめ資料としての掘り起こしが必要だろう。

栄町無縁仏供養塔　　陸軍墓地慰霊塔

② 「二輪の百合」（ひめゆりの像：モニュメント）

那覇市立大道小学校の南西側の角に、「二輪の百合」と名付けられたモニュメントがある。戦前から戦中にかけてこの地に、第一高等女学校（一高女）・師範学校女子部（女子師範）があった。大道小学校はその付属小として開校され、沖縄で唯一のプールも設置されていた。（波之上は海水プール）

沖縄戦の際、看護要員（学徒隊）として軍に動員され、多くの犠牲者を出した。

「…平和へのせつなる願いを込めて…
この小さな野外彫刻公園を計画しました。」

※ 発展：「ひめゆり」以外の学徒隊を知っていますか！

※「ひめゆり学徒隊」関連の戦跡や施設など

・ひめゆりの塔（第三外科壕）　・ひめゆり平和祈念資料館　・第一外科壕　・第二外科壕
・山城の本部壕　・荒崎海岸（「散華の地」石碑）　・南風原陸軍病院壕跡　・南風原文化センター
…　などがあります。

③ 大道練兵橋

沖縄県の設置（琉球処分）にあたり、1880 年（明治 13）大道に練兵所が設けられ、熊本鎮台沖縄分遣隊が設置される。練兵所（場）の敷地は現：大道小から栄町市場一帯、目的は主に廃藩後の旧士族監視にあった。

近くを流れる安里川にかかる橋の名前に、その名残が残されている。

橋は何度かかけ替えられているし、橋自体に「戦跡」等の意味はない。しかしその名前が残ったことでかつてこの近くに軍隊の訓練所、「練兵場」があったことを思い起こすことができる。

※ 練兵場…兵士たちがさまざまな訓練を行う場所で、全国各地に設けられた。今もその名残を示す橋の名や地名なども多い。

④ 安里村射的場跡（現：松川公園）

大道練兵橋を渡り東にすすむと、道路に沿って細長くまっすぐに伸びた公園が見えてくる。練兵場関連施設の射撃訓練場跡で長さ約 650m、幅約 30m の直線状になっている。佐久間森(さくまムイ)と呼ばれた現・松川小学校敷地の丘に向け、射撃訓練を行ったという。

松川公園自体の直線距離は１５０mほどしかない。東端から西へ６５０mというと安里駅あたりになる。すなわち射的場だった時代は、大道小と真和志中の間を伸びる道路（一直線！）すべてが射撃訓練場だったものと思われる。（略地図参照）

4，資料等

軽便鉄道　安里駅

正門と相思樹並木？

陸軍墓地

校舎

付属小・プール

栄町～大道～松川 フィールドワークコース